

令和2年8月21日

保護者様

ふじみ野市立駒西小学校
校長 榊原 哲也

熱中症予防対策について

晩夏の候、保護者の皆様には、日頃より学校教育にご支援・ご協力いただきありがとうございます。

さて、2学期が始まりました。今年は例年にも増して暑い日が続き、平常の授業や学校生活において子供たちの健康状態が心配されます。

つきましては、学校における熱中症予防対策として、下記のとおりお知らせいたします。ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

記

平常の授業や学校生活での熱中症対策について

- (1) こまめに水分補給を行うよう声かけをします。また、教室内では冷房（クーラー・扇風機）と換気を行い、児童の室内環境を整えます。
- (2) 常に健康観察を行い、子供たちの疲労の状態を把握します。必要に応じて休憩を取り無理のない活動を行います。体育の時間や屋外での活動時は、ガイドラインに則り、気温が高すぎる場合には活動を見合わせます。
- (3) 登下校時における日傘の使用、ネック・クーラーやクール・タオルの使用等、熱中症予防にかかる工夫を可とします。ただし、安全面を考慮し、体育の授業中などは使用しません。なお、使用に際しては、子供が自分で取り外しできるものを持たせてください。なお、取扱いにつきましては、安全に使用できるようご家庭でも事前に話をしてください。
- (4) マスクの使用に関しましては、室内では感染予防のため着用することとなっています。体育の時間等、気温の高い時や運動時は、十分な距離を取ることに留意しマスクを外しての活動の場面もあります。今回新たな措置として、登校時や下校時に、会話を控え間隔を取ることが可能であれば、熱中症予防のためにマスクを外すことも可とします。学校でも熱中症予防とコロナウイルス感染症予防の両面から話をしますが、ご家庭でも、安全に登校できるようお声かけ下さい。
- (5) 南門の開放を下校時にも行い、下校時間の短縮を図ります。
- (6) 水筒については毎日よく洗浄し衛生管理にご留意ください。また午後の授業が始まり、一本の水筒だけでは足りない場合もあります。その場合は、水筒を複数持たせる等、ご家庭や児童の状況に応じて工夫してください。水筒の中身につきましては、年度当初の通知文にて「水またはお茶」としておりましたが、夏季において、気温が高く熱中症が心配される期間は「スポーツドリンク」も可とします。